

第 12 回宮古市新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策本部会議概要

日 時 令和 2 年 7 月 2 日 (木)
午後 1 時 5 5 分から 2 時 5 5 分まで
会 場 市役所災害対策本部室

<出席者>

(本部員) 市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長、会計管理者
(幹事他) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長兼公共交通推進課長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長(代理)、こども課長、産業支援センター所長、産業支援センター主幹、観光課長、建築住宅課長、経営課長、危機管理課長、教委総務課長、各総合事務所長
(事務局) 総務課長、総務課行政係長、総務課主査

1 開会

2 協議・決定内容等

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし・経済対策について

①実施状況について (6/29 時点)

- ・特別定額給付金事業は、申請 22,989 件 (申請率 97.7%)、振込 22,889 件 (50 億 1,910 万円)、給付率 98.3%。
- ・中小事業者向けの市独自支援策は、事業継続給付金が申請受付 1,434 件、うち振込確定分 1,241 件 (248,200 千円)。家賃補助金が受付 183 件、うち振込確定分 175 件 (32,319 千円)、事業収益確保事業補助金が申請受付 101 件、振込確定 84 件 (15,468 千円)。
- ・特産品等活用学生支援事業 (ウミネコミヤコの潮風便) は、申込 406 件、うち第 1 便申込分を 7/13 発送予定。第 2 便発送は、7 月下旬を予定し、8 月以降も順次発送予定。
- ・観光宿泊施設等緊急支援事業は、申請及び振込確定 17 件 (37,825 千円)。
- ・市内観光宿泊施設利用促進事業 (みやこ宿泊割) は、予約数 8,132 人。
- ・大学生等修学継続支援事業は、申請受付 435 件、振込決定 330 件 (16,500 千円)。

②新規事業について

- ・国事業のひとり親世帯臨時特別給付金について、児童扶養手当受給世帯等への給付を基本給付分 750 世帯、追加給付分 525 世帯と見込み、総予算 78,168 千円 (うち給付額 75,150 千円) で実施する。※補正予算対応予定。
- ・事業収益確保事業補助金のうち売上減少事業者に対する補助について、当初 80 件の予定としていたが、相談件数の増加を受けて 250 件まで拡大する。事業費は、当初 16,000 千円から 34,000 千円増の 50,000 千円を見込む。※補正予算対応予定
- ・県及び市の事業である中小企業者等家賃補助金について、県において補助対象要件が追加となったことから、補助金交付要綱を改正、県費分の財源補正を行う。
- ・国事業の雇用調整助成金について、国の第 2 次補正予算による制度拡充により、休業手当に事業主負担が発生しないこととなったため、県と市による事業主負担への補助を見合わせる。※措置済の予算は、今後減額補正する。

③その他

- ・支援事業の実施状況について、今後広報、FMラジオ等において掲載、周知を行う。

(2) 相談窓口の状況

- ・4/2 に相談窓口を設置して以降の相談件数は、次のとおり (件数は、6/29 までを集計)。

ア 市民の暮らしに関する相談窓口 2,604件(前回比42件増) ※特別定額給付金、新生児特別定額給付金

イ 事業者の経営・雇用に関する相談窓口 253件(前回比18件増) ※支援制度、雇用関連

ウ 市税徴収猶予相談 49件(前回比8件)のうち申請20件(決定8件)

エ 水道料金等支払相談 11件のうち申請9件(決定9件)

(3) その他

- ・次回本部会議は、7月8日(水)、感染症対策本部会議終了後に行うこととして調整する(会場は、市役所4階災害対策本部室)。

3 閉会